



検索

[ページの探し方](#) [カテゴリから探す](#) [府庁の組織から探す](#)文字サイズ: [縮小](#) [標準](#) [拡大](#)[トップ](#) [くらし・住まい
まちづくり](#) [人権・男女
共同参画](#) [福祉・
子育て](#) [教育・学校・
青少年](#) [健康・医療](#) [商工・労働](#) [環境・
リサイクル](#) [農林・
水産業](#) [都市魅力・
観光・文化](#) [都市計画・
都市整備](#) [防災・安全・
危機管理](#) [府政運営・
市町村](#)[ホーム](#) > [教育・学校・青少年](#) > [社会教育・教育コミュニティ・生涯学習](#) > [家庭教育支援](#) > 大阪府立千里青雲高等学校での『親学習』の取組 [はじめての方へ](#) [サイトマップ](#)

大阪府立千里青雲高等学校での『親学習』の取組み

更新日:平成28年2月17日

◇ 高校の授業で行われた親学習を訪問しました

■千里青雲高等学校の授業で親学習を実施



平成27年12月2日(水曜日)、府立千里青雲高等学校(豊中市)で行われた親学習の授業の様子を訪問取材しました。

今回は、『高校生と保護者と子どもたちの交流会』ということで、高校3年生が乳幼児や保護者との交流を行いました。

<活動のポイント>

1. 「ペアレンティング」の授業の一環として

- ・千里青雲高校は、選択科目に「ペアレンティング」があり、教育カリキュラムの中に親学習を位置づけています。
- ・授業は、府の教材を活用したワークショップや、乳幼児や保護者との交流を行います。今回はその「ペアレンティング」の授業の一環で、乳幼児との交流や子育て中の保護者との交流(インタビュー等)を行いました。
- ・講師は地域で活躍されている親学習リーダーで、担当教員とのチーム・ティーチングで行っています。

2. 高校生と保護者と乳幼児との交流

- ・当日は11組の家庭と高校生3年生26名(男子23名、女子3名)が5つのグループに分かれて交流しました。高校生は、交流会に向けて、インタビュワー・乳幼児のお世話等、グループで役割分担をしていました。
- ・まず始めに、5つの班から乳幼児に、「だるまさんの」、「だるまさんが」、「ぞうくんのさんぽ」、「はらべこあおむし」、「ぴょん」といった絵本の読み聞かせを行いました。ただ読むのではなく、声色や大きなジェスチャーを交えるといった工夫を凝らしていたので、乳幼児の反応もすこぶる良かったです。
- ・読み聞かせの後は、インタビュワーと乳幼児のお世話をする生徒に分かれ、インタビューが行われました。インタビュー中は、高校生がお世話をしてくれているので、保護者の方々は安心して高校生からのインタビューに答えていました。保護者は自分の出会いや子育てについて話され、それを聞いた生徒の中には、自分の親と重ねて共感し、さらに掘り下げてインタビューしていました。また、いつの間にか、保護者から自分の親について逆にインタビューを受けているグループもありました。
- ・最後は、講師が感想を聞いたり、振り返りを行ったりしました。高校生も保護者もそして乳幼児もにこやかに楽しそうでした。また、授業後には、保護者同士の関係も深まっているようでした。

<活動の概要>

1.実施日

平成27年12月2日(水曜日) 午前11時30分から12時20分

2.実施場所

大阪府立千里青雲高等学校

3.参加者

「ペアレンティング」を選択した高校3年生の生徒、乳幼児、乳幼児の保護者

4.ファシリテーター

親学習リーダー

5. 内容

高校生と保護者と子どもたちの交流会

		
<p>絵本を用いた読み聞かせ 身体を使った工夫が盛りだくさん</p>	<p>保護者へのインタビュー 5つのグループに分かれて</p>	<p>インタビュー中の乳幼児のお世話 保護者も安心して受け答え</p>
		
<p>親学習での約束 「参加」「時間」「守秘」「尊重」</p>	<p>読み聞かせで用いた絵本 高校生の工夫に乳幼児も大喜び</p>	<p>お世話をする時に用いたおもちゃ たっぷり遊んでもらって満足</p>

このページの作成所属

[教育庁 市町村教育室地域教育振興課 地域連携グループ](#)

[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[お問い合わせ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

大阪府

本庁 〒540-8570
 咲洲庁舎 〒559-8555

大阪市中央区大手前2丁目
 大阪市住之江区南港北1-14-16

(代表電話)06-6941-0351
 (代表電話)06-6941-0351

[大阪府庁への行き方▶](#)

© Copyright 2003-2016 Osaka Prefecture.All rights reserved.